

とき：2020年2月29日(土) 10:00～16:15

ところ：日本赤十字秋田看護大学 252講義室

事前申し込み不要 参加費：医療従事者/2,000円 学生・院生・一般/無料
※部分参加できます。※周辺にレストラン等ございませんので昼食をご持参ください。

がんと生きる人々の 食べるを支える

大会長：下平 唯子
日本赤十字秋田看護大学教授

基調講演Ⅰ

10:00～12:10

公衆衛生学の視点から見るがんと栄養のエビデンス

◆野村 恭子 (秋田大学大学院公衆衛生学講座 教授)

基調講演Ⅱ

症状緩和から“食べる”を支える

◆小松田智也 (秋田赤十字病院 緩和ケア内科部長)

シンポジウム

13:00～14:45 テーマ「食べること、支えることの意味」

私の体験より食べることの意味、看護師に望むこと

◆草皆千枝子

外来化学療法室より“食べる”を支える

◆藤原 朋未 (秋田赤十字病院 がん化学療法看護認定看護師)

がん相談支援センターより“食べる”を支える

◆川原 明子 (秋田赤十字病院 がん看護専門看護師)

緩和ケア病棟より“食べる”を支える

◆赤木 郁子 (日本赤十字秋田看護大学 がん看護専門看護師)

セミナー

15:00～16:15 テーマ「“食べる”を支えるための口腔ケア」

口腔ケアの基本

◆佐伯 香織 (横浜栄共済病院 がん看護専門看護師)

家庭でもできる口腔ケア

◆小川 雅子 (秋田厚生医療センター がん看護専門看護師)